

財政問題

問 徴収体制強化の取り組みは
答 職員を1名増員で体制強化



太田 修議員

【行政改革大綱
集中改革プラン】

問 「全庁体制による徴収チームの編成等を含め、体制を強化する」取り組みと進捗状況は。

村長 現在、全庁体制では実施していません。専門的な知識の必要性が高まり、実態調査や滞納処分を積極的に行うため、税務課職員を1名増員し、徴収体制を強化しています。

問 「下水道加入率65%を90%に」とあります

村長 現在の加入状況は、公共下水道72・4%、農業集落排水96%、合



グリーンスポーツの森 吊り橋

問 計約74%であります。公共施設である「グリーンスポーツの森」

の下水道への接続計画とトイレの増改築計画は。

村長 施設等主体の利用計画見直しの際に検討したい。

問 「山小屋経営の見直し」の方策は。

村長 本年度、振興公社が経営する施設、山小屋等の

経営診断を行っていますので、その結果により検討したい。

問 「保育所の指定管理者制度導入」はきめ細

村長 かな配慮や環境が必要ですが、南部、中部、北部保育所の統合が実現化した

現在、メリット・デメリットを含め、時間をかけ研究・調査・検討をしたい。

問 指定管理者施設の「グリーンスポーツの

森」敷地内にある吊り橋の管理状況と対応策は。

村長 床板が老朽化し危険なため、通行止にして

ありますが、利用状況を勘案しながら、今後の方向性を決

めたい。

問 【姫川沿いサイクリングロードの整備計画】

村長 飯森赤坂橋から姫川

右岸を利用し、グリーンスポーツにつながる整備計

画は。

村長 今までの「白馬小径」を整備し、来年7月「新

白馬の小径」としてオープンしますが、飯森からグリーンスポーツまでの姫川右岸は、安全性に劣ることから国道を利用します。

【交通網整備】

問 朝夕の通勤・通学及び高齢者の通院時間帯に配慮した運行計画は。

村長 中・高生の下校時の利用促進に向けた「元

気号」の試験運行により、ステップアップを図ります。また、高齢者等を優先したデマ

ンド型乗合タクシーの運行体系の検討を重ね、住民が利用しやすい公共交通にしたい。

問 【政権交代】

村長 新政権の発足に伴い、地域高規格道路等への影響と対策は。

問 今後具体的な施策が

村長 出されるので、その都度影響と対策を判断せざるを得ません。